



...*planning the Future*

～人を活かし、未来を創造する～

J-COM
REPORT

第22期 年次報告書

(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

人材・保育・介護の3つの成長エンジンで、さらなる企業価値の向上を！

01 第22期の主な取組みと業績の総括について

第22期の売上高については、平成26年8月、介護施設等の食堂運営を受託するジャパンコントラクトフードを譲渡し連結除外といたしました。介護関連サービス事業において有料老人ホームの入居率が計画を上回るペースで改善し、期初予想値を2.3%下回るとどまりました。また、営業利益については、総合人材サービス事業において適正利益での受注を追求した結果、期初予想値を38.3%上回る大幅な増加となりました。

第22期は、人材・保育・介護の3つの柱を確立し策定した中期経営計画の初年度にあたりますが、順調なスタートを切ることができたと考えております。

02 総合人材サービス・介護関連サービス事業の状況は？

総合人材サービス事業の主要マーケットである携帯電話業界において、光回線のサービス提供の開始や付帯サービスの拡充を背景に、消費者への商品説明能力・販売力に優れた人材への需要が高まりました。ジェイコムでは、これまで携帯電話業界で培ったノウハウを活かし、継続的な教育研修を実施し、より多くの求職者様にご就業いただけるよう注力いたしました。その一方で、多様な働き方を可能にするための交渉に努め、求職者様が働きやすい就業先とのマッチングについても強化いたしました。アパレル業界向けサービスについては、拠点の全国展開と販売職での経験を活かし、ショッピングモールから有名ブランドまで幅広く取引を拡大。保育・介護業界向けサービスについては、サクセスアカデミーやサンライズ・ヴィラの採用業務の代行等を通じた業界知識とノウハウの蓄積により、効率的な採用が可能となったことから、グループ間取引だけでなく、取引社数と売上が拡大いたしました。

介護関連サービス事業については、サンライズ・ヴィラとジェイコムとの事業会社間連携により介護士が十分に配置できたことから、サービス品

質が向上し、有料老人ホーム等について計画を上回る入居率となりました。

03 サクセスホールディングスの子会社化の狙いと今後の展望

平成27年6月、当社は持分法適用関連会社であったサクセスホールディングスを連結子会社化いたしました。病院・大学・企業内の保育施設を運営する受託保育事業、認可保育園・認証保育所等を運営する公的保育事業を営む同社は、いかに保育士を確保していくかが成長の鍵だと言えます。このたびの連結子会社化は、グループ戦略のさらなる浸透、ジェイコムとの連携による効率的な人材確保を目的としております。また、少子高齢化に向けて、保護者様から選んでいただけるサービス品質を追求するための体制を早期に確立し、これまで以上のスピード感で企業価値向上を目指してまいります。

代表取締役社長 岡本泰彦が語る！



04 人材・保育・介護の3つの事業を柱としたグループシナジーとは

私は、当社の他ジェイコム、サクセスホールディングス、サンライズ・ヴィラの代表取締役を兼任しております。これは、意思決定スピードの最大化に加え、グループ間での人事交流を活発化させ、さらに各事業会社が知識・ノウハウを同じレベルで共有することを目的としております。また、ジェイコムが持つ採用ボリュームや優秀な人材の育成・退職抑止のノウハウを活用することで、グループシナジーを最大限に発揮できると考えております。

05 第23期の主要施策、業績の見通しについて

第23期は、当社グループの文化をサクセスホールディングスへ早期に浸透させ、保育を必要とする家庭・職場・地域に選ばれるサービスを創造・提供できる体制の構築を第一に考えております。

総合人材サービス事業については、格安スマホの参入により顧客獲得競争の激化が見込まれる携帯電話業界のみならず、アパレル業界においても販売関連業務全体に精通する当社グループの需要はますます高くなると考えております。保育・介護業界向けサービスについては、事業会社間の連携がより緊密なものになることから、人材の確保がより効率的になり、業界内での取引はさらに拡大するものと考えております。

介護関連サービス事業については、より質の高いサービスを追求し、サンライズ・ヴィラの優位性を明確化することで、他社との差別化を図ってまいります。

以上の結果、第23期の業績見通しは売上高295億円（前期比63.3%増）、営業利益7億円（同48.9%増）、経常利益9億10百万円（同81.0%増）、当期純利益4億50百万円（同35.8%増）を見込んでおります。

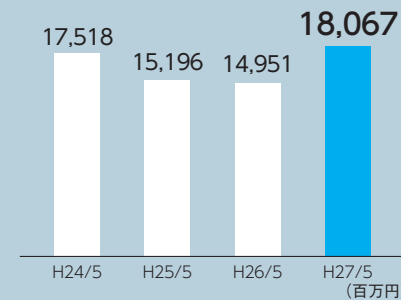
06 ジェイコムグループが目指す企業像とは

人材不足の深刻化に加え、ライフスタイルが多様化する中で、いかに人材を確保するかが多くの企業にとって経営課題となっております。また、成立に向かう改正労働者派遣法や、海外人材の受入れを促進する技能実習制度の拡充等を追い風に、当社グループが担う役割はますます大きくなっていくことが期待されます。当社グループは、総合人材サービス・保育関連サービス・介護関連サービスの3つの事業を柱に、少子高齢化や保育士・介護士不足といった社会全体が抱える問題の解決に向けて取り組んでまいります。

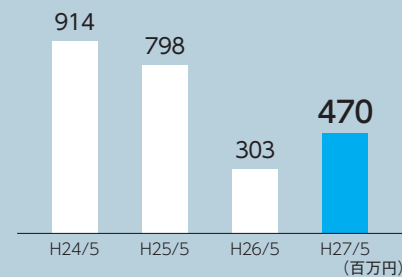
グループ一丸となり、グループ理念に「…planning the Future～人を活かし、未来を創造する～」を掲げ、人生のどの段階においても人々に必要とされるサービスを幅広く提供できるよう、業界・業種・職種に捉われない事業を創造してまいりますので、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

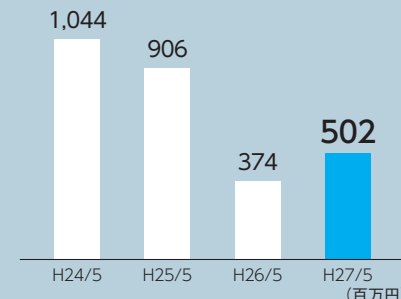
連結売上高



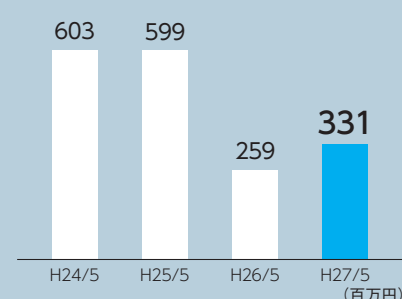
連結営業利益



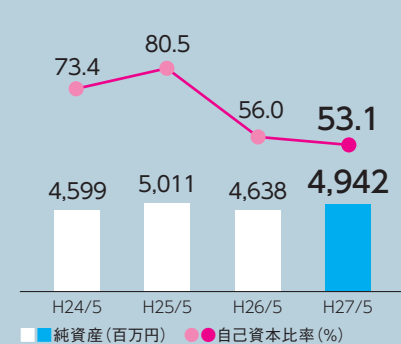
連結経常利益



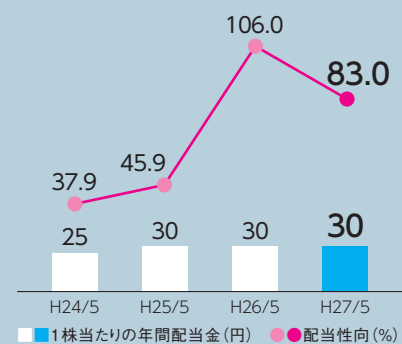
連結当期純利益



純資産／自己資本比率



1株当たりの年間配当金／配当性向



赤ちゃんから
お年寄りまで、

ジェイコムグループは、 人生のどの段階においても 必要とされる サービスを提供。

社会的・経済的な変化を背景に、ライフスタイルが多様化している時代。

ジェイコムグループは、働く世代の社会進出や、保育を通じた子育て支援、

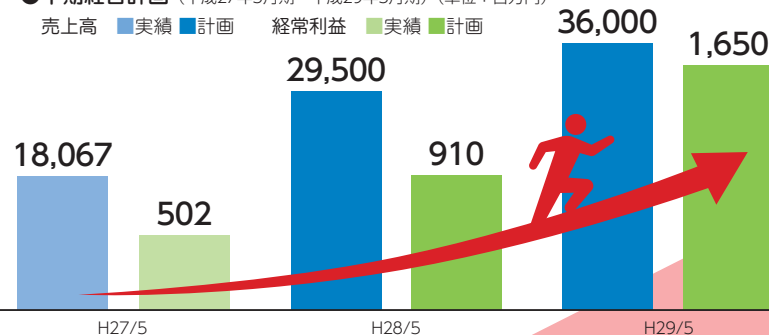
そして、生き活きとした暮らしをサポートする介護等、赤ちゃんからお年寄りまで、

人生のどの段階においても必要とされる企業でありたいと考えています。

人材・保育・介護を3本柱に、各事業会社が連携しながら

最大限のシナジーを発揮することで、中期経営計画の達成を目指します。

●中期経営計画（平成27年5月期～平成29年5月期）（単位：百万円）



※サクセスホールディングス株式会社の連結子会社化に伴い、平成27年7月10日付で計画値を修正しております。

保育関連サービス事業

関東圏を中心に274施設で
受託保育・公的保育事業を展開。

病院・大学・企業内の付帯保育施設を運営する「受託保育事業」と、認可保育園や認証保育所、学童クラブや児童館、全児童対策事業施設等の公的保育施設を運営する「公的保育事業」を2本の柱としています。平成27年4月末現在で、運営施設は関東圏を中心に274カ所あり、そのうち公的保育事業における施設は直営施設「にじいろ保育園」を含め102カ所あります。



サクセスホールディングス株式会社

株式会社サクセスアカデミー



総合人材サービス事業

幅広い業界に精通し、優れた人材を育成・発掘。
「企業」と「人」をつなぐ懸け橋に。

希望の職業に就くためのスキル、顧客企業が求めるスキルを身に着ける教育・研修を積極的に実施し、あらゆる働く世代に対して社会進出のサポートをしています。携帯電話業界、アパレル業界、保育・介護業界、物流、コールセンター等幅広く、就業後も研修や懇親会等手厚いフォローを実施しています。



ジェイコム株式会社

株式会社エーススタッフ

株式会社キャリアデザイン・アカデミー



介護関連サービス事業

24時間看護スタッフ常駐を基本に
有料老人ホームを中心に21施設を展開。

平成27年4月末現在で関東圏で21カ所の有料老人ホーム等の介護施設を運営しております。有料老人ホームは、24時間看護スタッフ常駐を特徴とし、基本タイプの「サンライズ・ヴィラ」と、グレードの高い「フェリエ ドゥ」の2ブランドを展開、サービス付高齢者向け住宅（特定施設）や認知症対応グループホーム等には、専門知識・技術を有した看護・介護スタッフを配置しています。

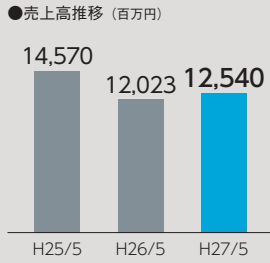


株式会社サンライズ・ヴィラ



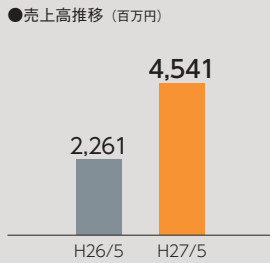
総合人材サービス事業

携帯電話業界向けについては、各通信キャリアの顧客獲得活動が活発化し、ジェイコムの強みを活かした販売促進業務を受託。アパレル業界向けは、拠点の全国展開による利便性の高さから、順調に推移。保育・介護業界向けについては、ノウハウが蓄積されたことで、順調に取引社数と業績が伸長。



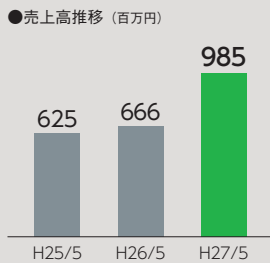
介護関連サービス事業

サンライズ・ヴィラの業績向上に注力した結果、計画を上回るペースで有料老人ホームの入居率が改善。また、成長のボトルネックである介護士確保については、ジェイコムとの連携が奏功し、十分な人員配置が実現。

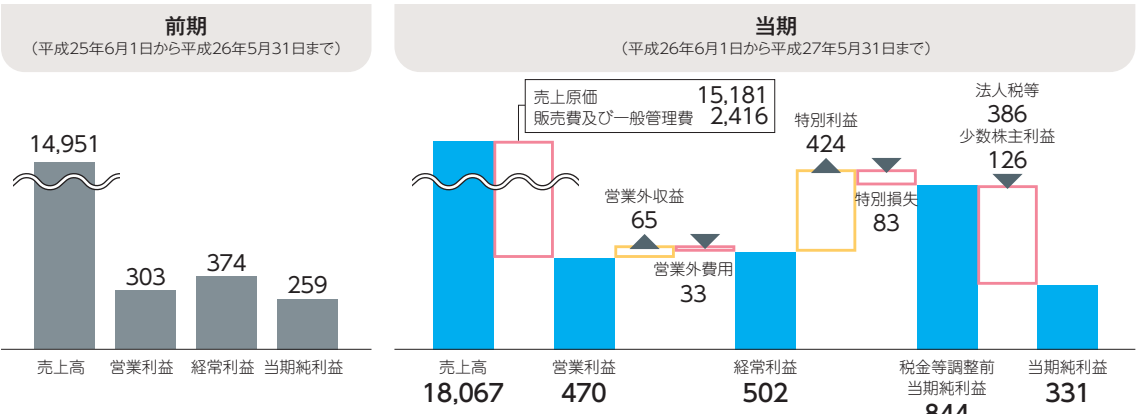


マルチメディアサービス事業

直営携帯電話ショップ2店舗にて販売強化に努め、特需の法人顧客へのiPad導入案件も受注した結果、好調に推移。



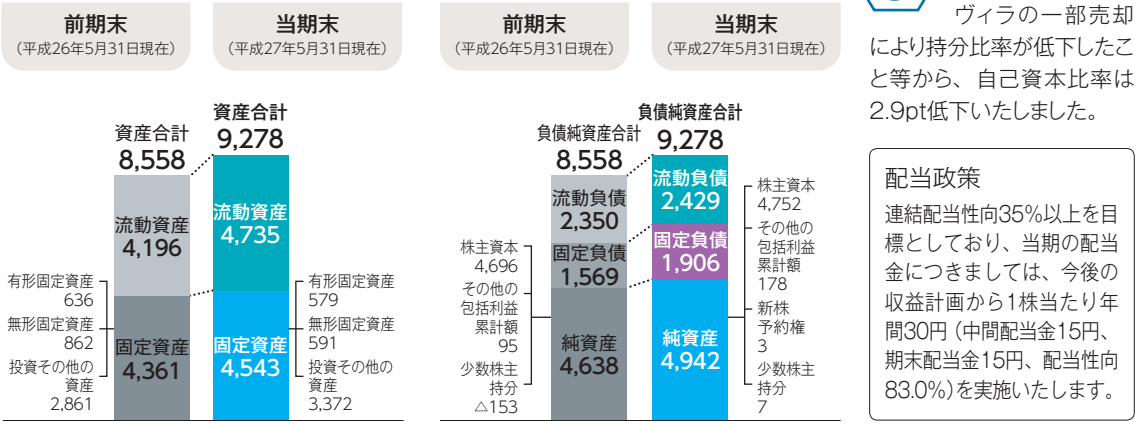
▶ 連結損益計算書（要旨）（単位：百万円）



POINT 1 当期に連結子会社を1社譲渡し売上が減少いたしました。有料老人ホーム等を運営するサンライズ・ヴィラにおいて入居率が計画を大きく上回るペースで推移しており、期初予想値の185億円に対し2.3%の未達にとどまりました。

POINT 2 総合人材サービスを営むジェイコムにおいて、人材不足が深刻化する中、適正利益での受注にこだわり売上原価率が前期より1.2pt改善。また、前期において、保育・介護等の新サービスの拡大に向け人員等の初期投資をしたことが奏功し売上が拡大した結果、販売管理費率が0.6pt低下したことから、利益の期初予想値については大幅に上回りました。

▶ 連結貸借対照表（要旨）（単位：百万円）



配当政策
連結配当性向35%以上を目標としており、当期の配当金につきましては、今後の収益計画から1株当たり年間30円（中間配当金15円、期末配当金15円、配当性向83.0%）を実施いたします。

特集

グループ会社紹介



SUCCESS HOLDINGS

サクセスホールディングス株式会社



SUCCESS ACADEMY

株式会社サクセスアカデミー

受託保育事業

公的保育事業

利用者の立場に立った保育サービスと、グループ間のシナジーでさらなる企業価値向上に努めます。

平成27年6月、サクセスホールディングスはジェイコムホールディングスの連結子会社となりました。同社の事業会社であるサクセスアカデミーは、関東圏を中心に274カ所もの保育施設を保有、24時間365日の運営体制を整備し、子どもたちの健やかな成長を育む保育環境を通じて、子育て世代が安心して働ける環境をご提供しております。主に「にじいろ保育園」をはじめとする認可保育園や認証保育所等を運営する「公的保育事業」に加え、病院・大学・企業等で働く方のために設けられた保育施設を運営する「受託保育事業」という2つのサービスを営んでおり、利用者様のニーズに沿った保育施設を設置・運営することで、保護者の皆様から厚い信頼をいただいております。



Company Profile

商号	サクセスホールディングス株式会社
設立	平成22年11月
代表	代表取締役会長 岡本 泰彦 代表取締役社長 野口 洋
所在地	神奈川県藤沢市
子会社	株式会社サクセスアカデミー（平成元年12月設立）
事業内容	受託保育事業（病院・大学・企業の事業所内保育室運営） 公的保育事業（認可保育園・認証保育所・学童クラブ・児童館・全児童対策事業施設の運営）
施設数	受託保育事業172カ所 公的保育事業102カ所（平成27年4月末現在）
従業員数	3,593名（臨時職員1,849名含む） （平成27年3月末現在）

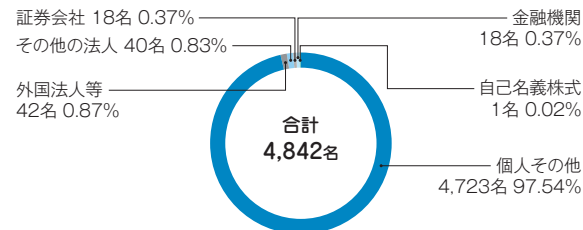


株式の状況 (平成27年5月31日現在)

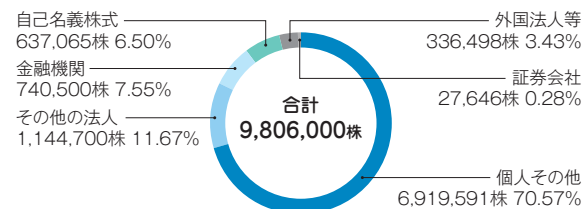
発行可能株式総数 30,000,000株
発行済株式の総数 9,806,000株
株主数 4,842名
大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
岡 本 泰 彦	3,580,900	39.1
有 限 会 社 マ ナ ッ ク ス	840,000	9.2
岡 本 久 美 子	280,000	3.1
株式会社テー・オー・ダブリュー	280,000	3.1
岡 本 真 奈	230,000	2.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	200,200	2.2
BNYM SA/NV FOR BNYM CLIE NT ACCOUNT MPCs JAPAN	160,636	1.8

所有者別株主数分布状況



所有者別株式数分布状況



役員 (平成27年8月28日現在)

代表取締役社長 岡 本 泰 彦
取締役 三 品 芳 機
取締役 我 堂 佳 世
取締役 野 口 洋
取締役 水 谷 彰 孝
取締役 寺 地 孝 之
常勤監査役 蓬 萊 仁 美
監査役 赤 築 伸 久
監査役 横 清 貴

会社概要 (平成27年5月31日現在)

社 名 ジェイコムホールディングス株式会社
(J-COM Holdings Co., Ltd.)
設 立 平成5年9月
資 本 金 13億6,028万円
従 業 員 数 1,118名
(連結ベース)
取 引 銀 行 三井住友銀行 大阪中央法人営業部
三菱東京UFJ銀行 心斎橋支社
みずほ銀行 大阪支店
事 業 所 本社
大阪市北区角田町8番1号
梅田阪急ビルオフィスタワー19階
東京本社
東京都渋谷区道玄坂一丁目12番1号
渋谷マークシティ ウェスト18階

株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会 毎年8月
基準日 定時株主総会 毎年5月31日
期末配当金 毎年5月31日
中間配当金 毎年11月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
(郵便物送付先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
公告方法 電子公告とする <http://www.jcm.co.jp/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告
をすることができないときは、日本経済新聞に掲載する
上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 市場第一部
証券コード 2462

上場株式配当等の支払いに関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、当社がお支払いする配当金について、配当金額や徴収税額等を記載した「支払通知書」を株主様宛にお送りすることとなっています(同封の「配当金計算書」が、「支払通知書」を兼ねることになります)。
なお、「支払通知書」は、株主様が確定申告をする際の添付資料としてご使用いただくことができます(株式数比例配分方式を選択されている場合は、お取引の口座管理機関(証券会社)へお問い合わせください)。



「…planning the Future～人を活かし、未来を創造する～」というグループ理念のとおり、優秀な人材の確保が企業価値向上の最重要課題となっております。株主の皆様には、当社グループでご活躍いただける方をご紹介します。ご紹介いただいた方が当社グループで採用となり、1ヶ月以上ご就業されましたら、ご紹介いただきました株主様へ商品券1万円をプレゼントさせていただきます。
【お問い合わせ先】経営管理部IRチーム：ir@jcm.co.jp



ジェイコムホールディングス株式会社
<http://www.jcm.co.jp/>

〒530-0017 大阪市北区角田町8番1号
梅田阪急ビルオフィスタワー19階
お問い合わせ先：06-6364-0006 (IR担当)